



10月6日から11月5日に届出のあった方で希望された方のみ掲載しています。(敬称略)

氏名	性別	保護者	地区
藤木 柊季	男	敬太 友佳	円中
芳野 百菜	女	雄一 美菜子	下島
武 楓真	男	遼太郎 くるみ	上延沢
佐藤 志哉	男	政和 結美	上延沢
露木 晴太	男	希来 小百合	上延沢
宮本 陸	男	正二 美名子	みなみ



文芸

俳句 十月吟

開成俳句会

雨の来て一休みなる虫時雨
 忽然と棚田染めある曼珠沙華
 新涼やリハビリかねる犬散歩
 秋深し仕事を辞した夫の背中
 秋深し人魚に会える国通か
 古本の折れし頁や秋惜しむ
 深秋や風に卒塔婆の堅き韻
 昏ひぐらし昼の葉を忘れぬて

有賀 孝子
 遠藤 シヅ子
 大平 叔子
 奥津 ちわき
 瀬戸 悦子
 高部 久子
 野田 美千
 新井 たか志

寄附

地元応援募金(新型コロナウイルス対策費)として

505,000円

明治安田生命保険相互会社
 平塚支社 様



開成の夢を育てるあじさい基金として

36,317円

(2022あじさいまつりでの募金額)

開成町あじさいまつり実行委員会 様

スポーツの結果

あしがら
 タグラグビークラブ HP▶



第46回神奈川県タグラグビー大会
 ジュニア(5・6年)の部 準優勝



チャレンジ(2年生以下)の部 準優勝



吉高Report

町内唯一の高校「県立吉田島高校」(通称、吉高)。吉高生たちを、特命まちづくり情報特派員に任命し、学校の出来事をレポートしてもらいます。

〒82-0151 吉田島高校

今月の / 特命まちづくり情報特派員



食品加工科 2年生
 菊田 まなみさん(左)
 出身地▶相模原市

食品加工科 2年生
 矢久保 里乃さん(右)
 出身地▶開成町

食品加工科では微生物の実験をします。先日はかびの実験をしました。色や形、においを観察しました。最初は食品加工科でかびの実験を行うことを不思議に思っていました。ブルーチーズや味噌・醤油など、多くの食品に利用されていることを学び、納得することができました。実験を終えた後の座学はとも理解できました。実験だけでは分からなかったことも、座学で詳しく説明してくれるので、いつも関心をもって授業を受けています。

(菊田 まなみ)



食品加工科の二年生は、高祭で販売するパンの完成を目指して、試作を重ねています。七月から取り組んできた中で、購入者に喜んでもらえるかを工夫することで、製造者側の気持ちが分かったように思います。

感染症防止のため、一般公開はありませんが、保護者、在校生に「美味しい」と言ってもらい、いつか地域の皆さんにもおすすめできる製品づくりを目指します。

(矢久保 里乃)

みんなが見つけた! / かいせいびより

Instagramで「#かいせいびより」を付けて投稿してくれた写真を紹介します。開成町の「なんかいいな〜」をみんなで共有しよう!



@kaisei_town

開成町公式Instagram「かいせいびより」はこちら!

朱の色の卵の形からすうり

童話の世界に吾を取り込む 辻岡 洋子
 色・形・名前も独特な鳥瓜。今は上旬の状態。作者は胸を膨らませているが、「貴方はどんな思いを抱かれますか」と尋ねている歌。

補聴器も杖も伴ふ老いなれど

一頁となる 防災訓練は 諸星 末子
 作者は上旬の状態の老人だが、防災訓練での自分の役割は、介護を受ける側として、救助される場面での参加協力である、と詠んだ。

十日過ぎコロナを病みし息子に逢へり

無口なままに笑顔を交はす 府川 ハツエ
 息子さんがかコロナに罹り、療養期間の十日を過ぎて逢ったが、話すことはせず、共に笑顔で快気を喜んだという。コロナ禍の一幕。

近藤 正臣 選

編集後記

今月の元氣だよりでは、命中学校の文化祭の様子を紹介していただきました。私は中学で地学系の部に所属していたので、文化祭では天体や人工衛星、鍾乳洞の模型などを作り、お客さんに解説していました。夏休みから製作にとりかかっていたため、帰りに友人と食事したり遊びに行ったりしたのはいい思い出です。

今では動画の作成なんてこともするのですが、大変そうですが完成時の達成感も一際大きそうですね。

(M2E)

あじさいちゃん

広報の表紙や紙面に登場するあじさいちゃんは、町公式マスコットキャラクターです。町の花であるあじさいをモチーフにしています。



あしがら郷通信



瀬戸屋敷 HP



現在、瀬戸屋敷では茅葺屋根の葺き替え作業を行っています。葺き替えは約20年に1度の貴重な作業で、全国に約200人しかいない茅葺職人が丁寧に手作業で行っています。昔は、農作業が一段落した冬の時期に、地域の住民が集まって、一軒一軒協力して葺き替えを行っていたようです。古くから伝わる伝統的な工事をぜひ見に来てみてください。(瀬戸屋敷 川口)

瀬戸屋敷 ☎84-0050

ごみ出しクイズ

Q ダウンや綿が入った洋服は資源ごみの「布類」で出すことができる?



A ×

解説
 布類は古着として海外でリサイクルされますが、ダウンや綿の入った衣類は、海外ではリサイクルされません。30cm未満に切って、もえるごみとして出してください。限りある資源を大切にするためにも、まだ使えるものは、一度リユースショップに持ち込んでみてください。



環境上下水道課 石川 翔一

10月分のもえるごみ収集量

約236t(約230t)
 ※ () 内は昨年9月分

